

2020年4月の活動計画

◇ 4月11日(土) 15時～ 監査会、役員会 於 「やはぱーく」 (矢巾町活動交流センター)

□ 当会自主企画活動

日程 4月26日(日)-27日(月)の2日間 集合;現地 時間 9:00~15:00
場所 「田中林」(盛岡市手代森19) 内容;昨年に未実行の集材

◇ 4月29日(水) 間伐ボランティアいわての総会 於 「岩手県公会堂」

2020年5月の活動計画

■ いわたの森林づくり県民税活用事業

日程 5月17日(日)-18日(月)の2日間 集合;時間 9:00~15:00
場所 「小笠原林」(盛岡市手代森9地割新山72番地21・12) 内容;林分調査,刈払,間伐
※ 集合場所;盛岡市 日本赤十字病院の北上川寄り隣接の駐車場。

「小笠原林」
対象地現況写真
(盛岡市手代森
9地割新山72
番地21・12)



今年整備地「小笠原林」当会「間伐ボランティアいわて」が10年前に間伐を実行した場所でした。予定地として、現地へ会員4人で様子を見にいった当時のことがよみがえりました。しかし、一見して間伐したのかと思わせるほど樹冠が閉鎖して暗い林になっていました。伐根から間伐を行った痕跡を見ることが出来たほどでした。これでは間伐をもう一度しなければと思いを強くしたところでした。苦労はありますが目標に向かって進みたいです。

あとなぎ

今季の冬は、昨年に続き小雪でした。除雪作業の苦労もなく、車の運転も楽でした。スキー場は、そこそこの積雪で楽しむことが出来ました。溪流釣りも流域範囲が広く楽しんでいるのではと推察しています。

近年、地球規模での気象の変動が伝えられている中。頻度が多い風水害による人命、財産、社会的基盤の消失が生じています。日本の河川は急峻であることは承知のことですが、何が変わったといえば川底の上昇です、もとは上流からの土石の流出・流下です。予防、防災のために砂防ダム、堤防の整備を進めていますが、鼯ごっこの状況で果ては天井川となり堤防の決壊による甚大な災害を引き起こします。川底やダムの浚渫も選択肢ですが、一時期に河川汚濁を伴うこと資金の問題等社会全体の判断が伴うことです。さらに、人間社会が及ぼす地球温暖化が原因の海水面の上昇による河口流出の停滞です。

森林は土砂流出を防止する機能があります。しかし、その機能の発揮には、下層の植生が十分にあることが必要です、当会の活動がその一端を担う森林整備に当たります。目的と共に自身の健康志向も共にして取り組みたいものです。